

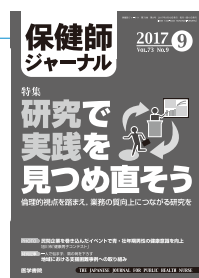
『保健師ジャーナル』バックナンバーのご案内

バックナンバーの目次は、弊社のホームページ(<http://www.igaku-shoin.co.jp/>)でもご覧いただけます。

2017年9月号

特集：研究で実践を見つめ直そう

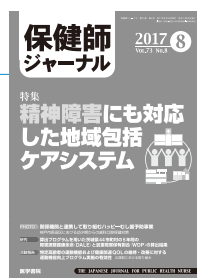
倫理的視点を踏まえ、業務の質向上につながる研究を
現場の保健師にとって、所属組織に研究を支援する仕組みがなく、体系的な知識を学ぶ機会が少ないことが研究発表への気運の妨げとなっている面がある。本特集では、研究の経験を紹介し、実践に基づく研究の意義や倫理的視点を踏まえた研究の進め方について考える。



2017年8月号

特集：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

精神障害者の地域移行を進めるには、病院や事業者だけでなく、自治体を含めた一体的な取り組みが欠かせない。2018(平成30)年度からの第5期障害福祉計画では「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築が目指されており、本特集ではこれに向けた取り組みを紹介する。

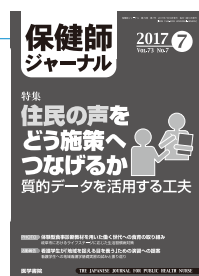


2017年7月号

特集：住民の声をどう施策へつなげるか

質的データを活用する工夫

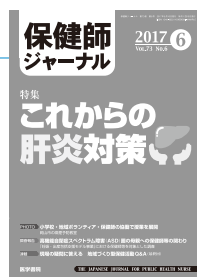
効果的な事業・施策立案には地域の実情に沿った課題の把握が重要である。そのためには、量的データだけでなく、住民の声や生活環境といった質的データの活用が必要になる。本特集では、質的データの意義を知るとともに、どのように活用していくか実践例を交えながら考える。



2017年6月号

特集：これからの肝炎対策

2016年6月、肝炎対策基本指針が改正され、2011年に開始された肝炎研究10カ年戦略は中間見直しが行われている。また、B型肝炎ワクチンの定期接種も開始された。本特集では、肝炎対策の最新知見・情報を踏まえ、保健師がどのように関わっていくべきか、事例を交えて考える。



2017年5月号 特集：男性の独居高齢者を地域でどう支えるか 社会的孤立を防ぐには

2017年4月号 特集：母子の包括的支援 子育て世代包括支援センターの全国展開を前に

2017年3月号 特集：「見える化」時代の地域診断 データとツールを上手に活用しよう

2017年2月号 特集：熊本地震に学ぶ、支援と受援の体制づくり

2017年1月号 特集：糖尿病の重症化予防 先行自治体の取り組みから学ぶ

2016年12月号 特集：統括保健師 めざす姿と課題

2016年11月号 特集：これからの結核対策 地域連携による支援をめざして

2016年10月号 特集：保健師人材育成の方向性 自治体保健師のキャリアラダーとは

バックナンバーのご注文について

2015年10月号以降のバックナンバーは医学書院受注センター(TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)にご注文ください。

2015年9月号以前のバックナンバーは東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, E-mail:st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>)にお問い合わせください。

2017年1～6月号の電子版は、医書.jp(<https://store.isho.jp/>)よりご購入いただけます。